

モバイルプリンター ソフトウェアマニュアル － 無線 LAN 設定ツール －

対応機種

■ SM-T300 Series

目次

はじめに	1
ご使用の前に	1
1. インストール	2
1.1 Windows XP の場合	2
1.2 Windows Vista / 7 の場合	2
2. アンインストール	2
3. 操作方法	3
3.1 設定ファイルの読み込み	4
3.2 設定ファイルの書き込み	4
3.3 ネットワーク設定	5
3.4 WLAN 基本設定	6
3.5 TCP/IP 設定	7
3.6 セキュリティー設定	8
4. 改訂履歴	10

- ・本書に記載されている会社名、商品名は、各社の商標又は登録商標です。
- ・本書の内容は、機能改善のため予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは禁止されています。
- ・本書にもとづいて本機種を運用した結果の影響、過失による損傷については一切責任を負うことはできませんのでご了承ください。
- ・本書の内容については万全を期して作成しましたが、理解できない箇所、記述の誤りや洩れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

はじめに

- 無線 LAN (WLAN) インタフェース接続の場合、お客様のネットワーク環境にあわせた、通信条件設定が必要です。この無線 LAN 設定ツールを使うと、パソコンからプリンターの IP アドレスの設定や、設定内容の表示・確認ができます。

- 適合機種と対応するプリンターのファームウェアのバージョンは以下の通りです。

適合機種	ソフトウェアバージョン
SM-T300 シリーズ	Version 1.0 以降

- この無線 LAN 設定ツールは以下の Windows OS に対応しています。
 - ・ Windows XP (Service Pack 3 以上)
 - ・ Windows Vista 32bit / 64bit
 - ・ Windows 7 32bit / 64bit
- WEB ページより ZIP ファイルをダウンロード後、任意の場所に解凍するだけで使用することができます。

ご使用の前に

この無線 LAN 設定ツールを使用する前にプリンターを準備する必要があります。
以下の手順に従ってプリンター本体を操作してください。

1. セルフテストを実行してメモリースイッチの設定を確認してください。
(セルフテストの操作方法については、各機種のハードウェアマニュアルを参照してください。)
2. プリンターの電源が OFF になっていることを確認してください。
3. 製品に添付されている専用ケーブル (RS-232C) でプリンターとパソコンを接続してください。
※この無線 LAN 設定ツールで、プリンターの無線 LAN の設定を読み込み、書き込みするために RS-232C ケーブルの接続が必要です。
4. プリンターの電源を ON にしてください。

1. インストール

ご使用の OS によって手順が異なりますので、ご使用の環境に合った項をご参照ください。

1.1 Windows XP の場合

注意：無線 LAN 設定ツールを利用するには、.NET Framework 3.5 以上が必要です。
Microsoft .NET Framework は、Microsoft のウェブサイトから無料で入手することができます。

以下の手順に従って、無線 LAN 設定ツールをインストールしてください。

- ① "Star_Mobile_WLAN_Utility_Vxxx.zip" を解凍して作成された「Star_Mobile_WLAN_Utility.exe」をダブルクリックして実行してください。
※ ファイル名中の「Vxxx」は、設定ツールのバージョン番号です。
- ② 次ページの画面が表示されます。

1.2 Windows Vista / 7 の場合

注意：無線 LAN 設定ツールのインストールは、
コンピュータの管理者権限を持つユーザーで行ってください。

以下の手順に従って、無線 LAN 設定ツールをインストールしてください。

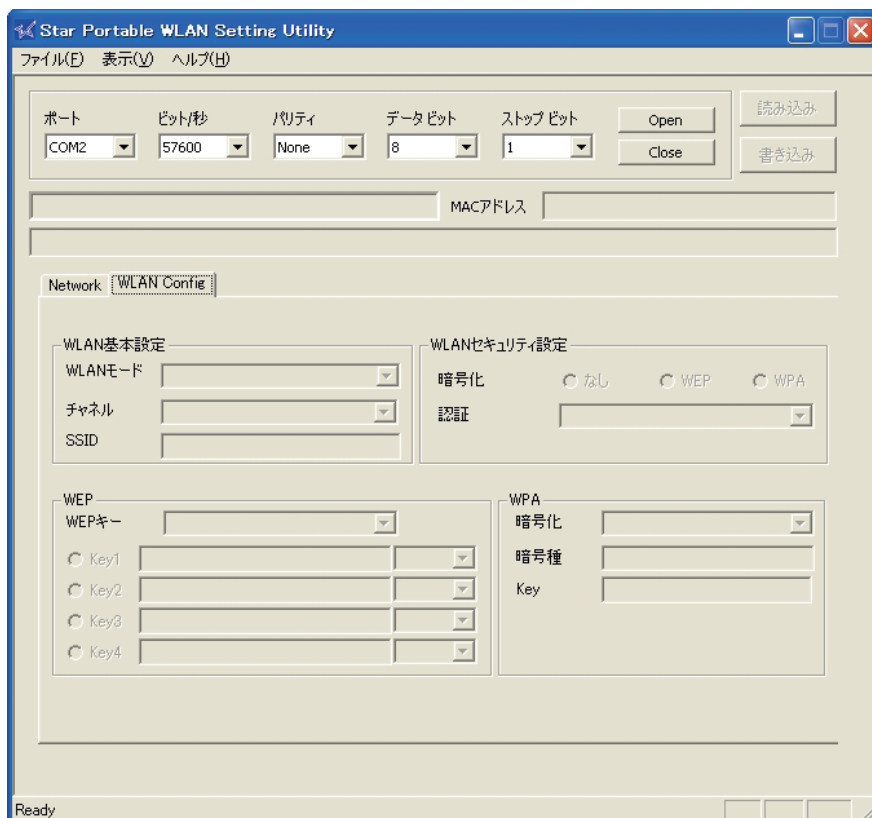
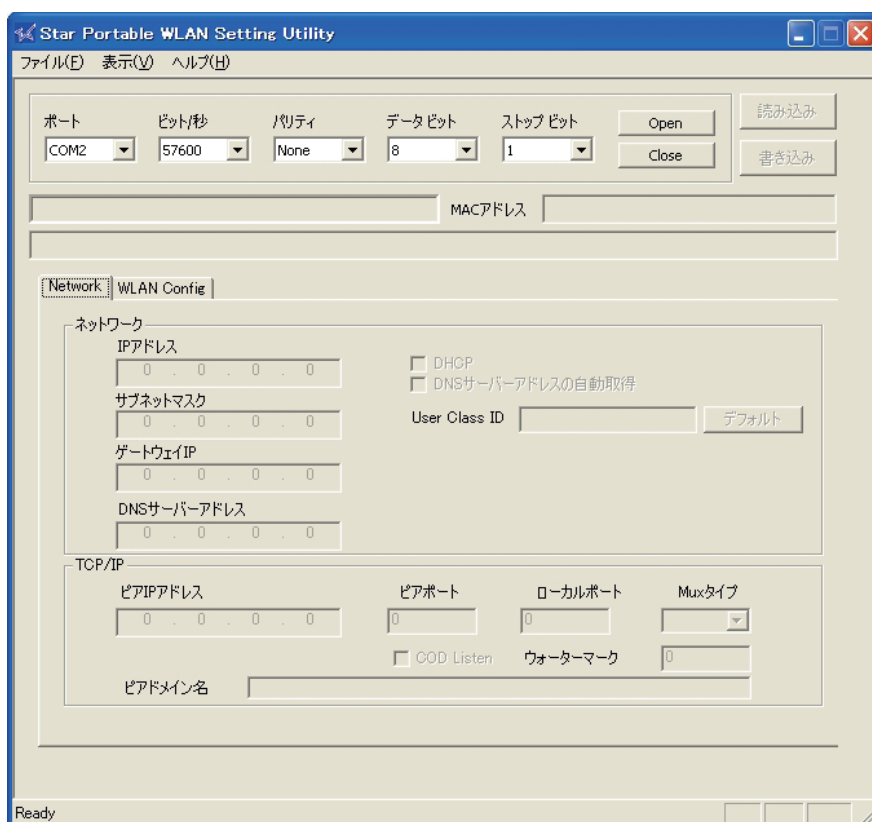
- ① "Star_Mobile_WLAN_Utility_Vxxx.zip" を解凍して作成された「Star_Mobile_WLAN_Utility.exe」を右クリックし、プルダウンメニューより [管理者として実行] を選択してください。
※ ファイル名中の「Vxxx」は、設定ツールのバージョン番号です。
- ② 次ページの画面が表示されます。

2. アンインストール

ファイル「Star_Mobile_WLAN_Utility.exe」をごみ箱にドラッグして削除してください。

3. 操作方法

「Star_Mobile_WLAN_Utility.exe」を実行すると設定画面が表示されます。



3.1 設定ファイルの読み込み

この設定ツールで、プリンターの無線 LAN 設定の読み込み、書き込みを行うためには RS-232C ケーブルの接続が必要です。

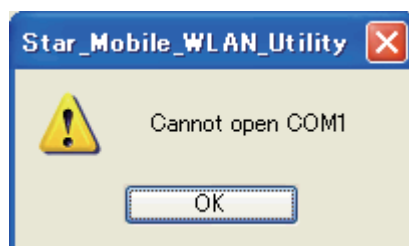
最初にプリンターとパソコンの RS-232C の通信設定を同じにするために、設定画面のビット / 秒、パリティ、データビット、ストップビットの値をプリンターの通信設定と一致させてください。

プリンターの通信設定を確認する場合は、セルフテストを実行してメモリースwitchの設定を確認してください。（セルフテストの操作方法については、各機種のハードウェアマニュアルを参照してください。）

現在のプリンターの無線 LAN の設定情報を読む込むため、[Open] ボタンをクリックし、[読み込み] ボタンをクリックしてください。

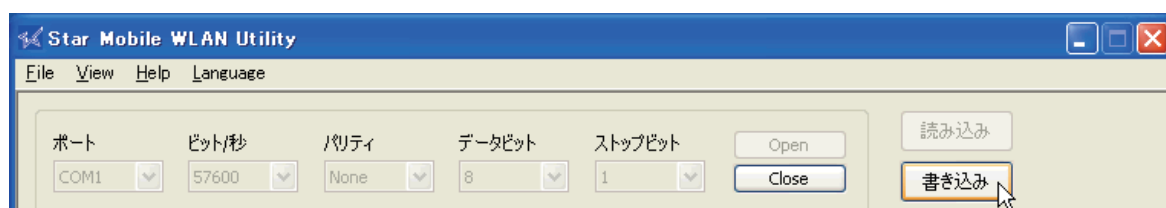


注記：「Cannot open COM1」とメッセージが表示された場合、COM1 はすでに他の機器（他のプリンターなど）で使用されていますので、他の機器の使用ポートを一時的に他のポート（COM2 など）に切り替えてください。



3.2 設定ファイルの書き込み

設定を変更した後、設定情報をプリンターに書き込むため、[書き込み] ボタンをクリックください。



3.3 ネットワーク設定

1) DHCP サーバ機能を使用しない場合は、プリンターの IP アドレス等を手動で入力してください。

項目	初期値	範囲
IP アドレス	0.0.0.0	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255
サブネットマスク	0.0.0.0	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255
ゲートウェイ IP	0.0.0.0	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255
DNS サーバアドレス	0.0.0.0	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255

ネットワーク

IPアドレス
0 . 0 . 0 . 0

サブネットマスク
0 . 0 . 0 . 0

ゲートウェイIP
0 . 0 . 0 . 0

DNSサーバーアドレス
0 . 0 . 0 . 0

2) DHCP サーバから IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイアドレスを自動的に取得するネットワーク環境になっていて、それらを自動的に取得する場合は、DHCP にチェックを入れてください。

項目	初期値	説明
DHCP	ON	DHCP サーバ機能を使用する場合はチェックを入れてください。
DNS サーバアドレスの自動取得	OFF	IP アドレスを自動的に取得する場合はチェックを入れてください。
User Class ID	PTR-Mac アドレス	ユーザクラス情報 (DHCP オプション 77) をセットしてください。

デフォルトボタンをクリックすると、User Class ID に初期値が入力されます。たとえば Mac アドレスが 00:30:F9:09:37:D6 の時、User Class ID は PTR-00:30:F9:09:37:D6 と入力されます。

☒ DHCP

☐ DNSサーバーアドレスの自動取得

User Class ID PTR-00:30:F9:09:37:D6 デフォルト

3.4 WLAN 基本設定

項目	初期値	説明
WLAN モード	Infrastructure	Infrastructure(インフラストラクチャ) または AD Hoc(アドホック) から選択してください。
チャンネル	1	1 ～ 11 WLAN モードがアドホックの場合のみ有効です。
SSID (Service Set Identifier)	StarMicronics	英数字, "-", "_", "." で示される 1 ～ 32 桁の文字列で指定してください。



注記：WLAN モードに "AD Hoc" を選択している場合、WLAN セキュリティ設定に "WPA" を選択することはできません。

3.5 TCP/IP 設定

WLAN 基本設定で AD-Hoc を選択した場合は、TCP/IP 設定欄にパソコンの IP アドレス等を入力してください。

項目	初期値	説明
ピア IP アドレス	0.0.0.0	TCP クライアントモードで接続するための IP アドレスを入力してください。 U2S モードにおいて、送信するための IP アドレスを入力してください。
ピアポート	0	クライアントモードにおいて、接続するためのポート番号を入力してください。
ローカルポート	9100	T2S クライアントモードにおいて、接続するために待機しているポート番号を入力してください。 U2S モードにおいて、UDP データのためのポート番号を入力してください。
Mux タイプ	T2S	下記の通信モードから選択してください。 <ul style="list-style-type: none"> • T2S (TCP サーバーモード) • COD (TCP クライアントモード) • ATC (TCP サーバー / クライアント) • AT コマンドエミュレーション • U2S (UDP)
COD Listen		Mux タイプが COD モードの時、COD Listen のチェックが入れると、このプリンターは TCP サーバとなります。この場合、ローカルポートでセットアップされたデータは standby Server Port のために使用されます。
ウォーターマーク	0	TCP 接続する前のデータサイズを入力してください。プリンターのシリアルポートがウォーターマーク欄に入力された数値よりも大きいデータを受信した場合、プリンターは TCP へアクセスするまたはネットワークにデータを送信を試みます。
ピアドメイン名		ダウンロードしたものの受信するためにドメイン名を入力してください。

TCP/IP

ピアIPアドレス ピアポート ローカルポート Muxタイプ

0 . 0 . 0 . 1 0 9100 T2S ▼

☐ COD Listen ウォーターマーク 0

ピアドメイン名

3.6 セキュリティー設定

項目	初期値	説明
暗号化	なし	なし、WEP、WPA から選択してください。
認証	None	None、Open system（オープンシステム）、Shared Key（共有キー）、Mixed Mode から選択してください。

WLANセキュリティ設定

暗号化 ☒ なし ☐ WEP ☐ WPA

認証 None

注記：

- 1) WLAN モードに "AD Hoc" を選択している場合、WLAN セキュリティ設定に "WPA" を選択することはできません。
- 2) WLAN セキュリティ設定を "WEP" から "WPA" へ、または "WPA" から "WEP" へ変更する場合、WLAN セキュリティ設定が自己印字結果に正しく反映されない場合があります。そのため、セキュリティ設定の変更を行う際には、一度 "なし" に設定して [書き込み] を行った後、再度設定を行って [書き込み] を行ってください。

WEP

項目	初期値	説明
WEP キー		WEP-64bit、WEP-128bit から選択してください。
キーインデックス		<p>WEP のキーインデックスを選択してください。</p> <p>Key1 ~ Key4</p> <p>インデックスごとに WEP キーを①～④のいずれかの形式で指定してください。</p> <p>① WEP-64bit+ASCII 桁数：5 文字 使用可能文字 (0 ~ 9、A ~ Z、a ~ z、"-","_")</p> <p>② WEP-128bit+ASCII 桁数：13 文字 使用可能文字 (0 ~ 9、A ~ Z、a ~ z、"-","_")</p> <p>③ WEP-64bit+HEX 桁数：10 桁 使用可能文字 (0 ~ 9、A ~ F、a ~ f)</p> <p>④ WEP-128bit+HEX 桁数：26 桁 使用可能文字 (0 ~ 9、A ~ F、a ~ f)</p>

WEP

WEPキー WEP-64bit

☒ Key1 3230203330 Hex

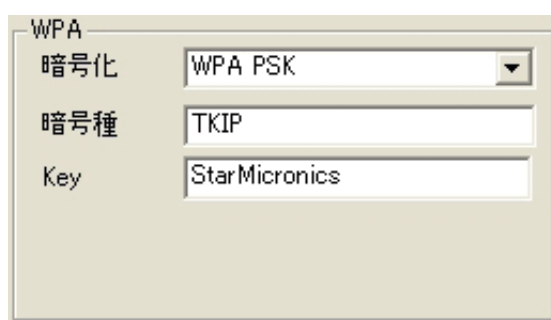
☐ Key2 2033302032 Hex

☐ Key3 3020303020 Hex

☐ Key4 3030203434 Hex

WPA

項目	初期値	説明
暗号化		WPA PSK、WPA 2PSK から暗号化 (認証方式) を選択してください。
暗号種		暗号化で WPA PSK を選択した場合は TKIP が自動的に選択され、WPA 2PSK を選択した場合は AES が自動的に選択されます。 注意：WPA PSK + AES、および WPA 2PSK + TKIP はサポートしていません
暗号キー		暗号キーを入力してください。 8 ～ 63 文字



WPA

暗号化 WPA PSK

暗号種 TKIP

Key StarMicronics

4. 改訂履歷

[illegible]



URL: <http://www.star-m.jp>

〒 424-0066 静岡県静岡市清水区七ツ新屋 536

電話 054-347-0112 (営業直通)